



こころ 心つながり えがお 笑顔ひろがり せかい 世界へはばたく
がっこう
学校だより

よこはま しりついい だきた しょうがっこう
横浜市立飯田北いちよう小学校
令和3年度 3月号
れいわ ねん がつ にちはっこう
令和4年2月28日発行

いま ね は と き
今はしっかり根を張る時期
現在 是 深根固本 的 时期

Bây giờ là trong thời điểm nâng cao tiềm lực

こう ちょう せき のぶや
校長 関 宣也

3月18日(金)、第8回卒業証書授与式は規模を縮小して挙行いたします。

本来であれば、多くのご来賓の皆様にご臨席賜り、卒業生の門出を祝っていただきたかったのですが、感染症拡大防止のためご臨席は控えていただくこととなったのは、大変残念です。地域の皆さまには、子どもたちをいつも温かい目で見守ってくださり、本当にありがとうございました。心より感謝いたします。

学校にとって、教職員にとって、卒業式は特別な一日です。無事に巣立たせたとき、達成感で心が満たされ、「教師を続けて良かった」と素直に思います。

さて、ちょっと話は変わります。皆さんご存じの『竹』ですが、大変丈夫であるにもかかわらず、しなやかで、大きな力をも跳ね返すたくましさをもっています。その秘密は、規則正しい間隔の節目にあるとされています。そのような丈夫さと、しなやかさを合わせもつ竹は、芽が出るまでに数年かかります。その間、土の中に縦横に何メートルもの根を張り巡らせています。そして、地上に芽が出た後には一気に成長します。数年かけてしっかりと根を張るのは、目に見えて（地上に出て）からの早い成長を支える準備とされています。

とかく私たちは、目に見える部分だけで判断しがちですが、そこに至るまでには、しっかりとした準備が必要であることを考えさせてくれているようです。

人の成長を竹に例えるなら、小学生の時期は、いろいろな人と出会い、多くのことを経験し、これからの長い人生を、しなやかさと、たくましさをもって生きるために、しっかりと根を張る時期ではないでしょうか。

4月から節目となる新年度に替わります、6年生は中学生となり芽を出す準備、1年生から5年生はしっかりと大きな根を張って、しなやかに、たくましく成長してほしいと思います。

結びとなりますが、今回が本年度最後の学校だよりとなります。行事の多くが縮小、中止となってしまいましたが、子どもたちの、前向きな姿に我々の背中を押してもらった気がします。そして、保護者の皆様、地域の皆様、そして児童の皆さんに感謝の一年でした。

ありがとうございました。